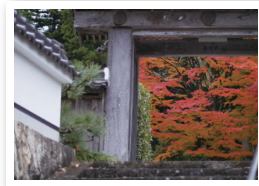


体が、こころが、喜ぶ。

あさGO 健幸ウォーキングのすすめ

歴史のふるさと悠久の里 粟鹿周遊コース



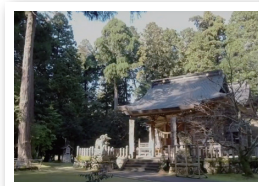
① 鹿園寺 (ろくおんじ)

真言宗高野山派 天徳元年(957年)に天台宗の寺院として創建され、開祖慈恵大師が粟鹿山を本山の比叡山になぞらえ本山の山号である比叡山を称したようです。(写真は山門からの紅葉)



② 当勝神社 (まさかつじんじや)

天平二年(720年)創建、国運繁栄、万物造成の神、織物の神の三柱を祭る宮で、合格達成の神として学生たちの祈願で賑わっています。



③ 但馬一宮粟鹿神社 (たじまいちのみや あわがじんじや)

祭神は阿米弥佐利命(あめのみさりのみこ)、昔より朝廷の御尊徳も厚く、約600年前に建てられた勅使門は市の文化財に指定されています。

コース紹介

健幸ウォーキングのポイント

コースは、あわが交流センターを出発し、鹿園寺まで坂道を進みます。鹿園寺から当勝神社の前を通り、粟鹿神社を経由し、あわが交流センターに戻る全長3.1kmのコースです。

前半は登り坂、後半は下り坂の短めのコースですが、前半の上り坂でしっかりと運動負荷をかけることができるコースです。また、高低差のあるコースなので、歩幅を広げる効果もあります。そして、鹿園寺や当勝神社、粟鹿神社などに立ち寄り粟鹿の歴史や自然を感じ楽しめるコースでもあります。